



JQA-3208

- デジタル時代の表面処理総合技術カンパニー -

2009年4月号

NO - 45



株式会社 ヒキフネ
東京都葛飾区東四つ木2-4-12



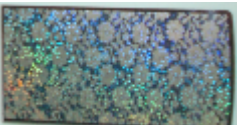

新しいデザインをめっきでご提案します

今回は新しいどこにも無い、めっきを使ったデザインについてご提案させていただきます。
外装部品などは装飾要求が強く、『今までに無いような装飾めっきを提案して欲しい』『多少コストが上がっても付加価値が納得出来れば採用したい』など営業活動の中でよくお客様の声を聞いております。そこで今回は“ヒキフネオリジナル複合装飾”のご紹介をさせていただきます。

ヒキフネがご提案するブランド力を高める “ヒキフネ複合めっき”

	特徴
ヒキフネ WP 	金・クロム・白色・黒色等のめっきと印刷を組合せた表面処理となっております。 めっきの色、印刷の色は自由に選べデザイン性の高いものとなっております。 また、特殊処理によってトップコートの光沢感で七宝のような仕上がり感があり印刷、塗装で生じる“ゆず肌”の様な表面荒れもありません。
ヒキフネ FURUBI 	古美はヘアライン研磨を施しますが、『ヒキフネ FURUBI』は製法を変えてめっきの模様をデザインしました。見ると同じ模様の様に見えますが、よく見ると微細な違いがある事も特徴です。ヒキフネはその FURUBI と鏡面めっきを複合させ、さらにデザイン感を表現しております。
ヒキフネ MR2W 	めっきとめっきを複合させる事で、デザイン性、ロゴ強調、などめっきだけでデザインが可能です。また、手で触ると凹凸感が感じられと事も特徴の一つです。 1つのパーツに光沢めっきとつや消しめっきを施す事で2つのパーツにも見えます。
ヒキフネ Hi-KARA 	模様の表現は印刷で行い、その模様を引き立たせるめっきを施している『ヒキフネ Hi-KARA』です。花びらやグラデーションなどヒキフネ WP 同様、デザイン性の高い表面処理となっております。細かい模様も可能でデザイン豊かな表面処理です。
ヒキフネ KAGAMI 	めっきとめっきを複合させた表面処理となっております。特に鏡面めっきを重視し、女性が鏡として使えるくらいの鏡面が可能です。つや消しめっきと複合する事で、鏡面めっきでは出来ないデザイン性が表現できます。めっきの特徴を生かし鏡として使って頂きたい表面処理です。

裏へ続く

<p>ヒキフネ SUKASHI</p> 	<p>ヒキフネ Hi-KARA に細かいホログラム調の模様を施しました。模様は自由にデザイン可能で、めっきと印刷模様とグラデーションの3つの表面処理を複合させたものとなっております。光の当たり方で細かいグラデーション模様が浮き出ます。</p>
<p>ヒキフネ MIYABI</p> 	<p>グラデーションを生かした表面処理となっております。細かい模様1つ1つが角度を変える事でキラキラと輝く表面処理となっております。</p>

トップコートのカラーを変える事でバリエーションが膨らみます。



今後もめっきのご提案を中心に、もの創りをしていきます。『こんなめっきは無いかな』『こんなデザインの加飾は出来ないかな』『こんな素材にめっきは出来ないかな』など、ご相談をお待ち申し上げます。“ヒキフネ”の独自性、独創的なデザイン処理を是非、ご活用ください。

御社の関連部署へ是非ご回覧くださいますようお願い申し上げます。

【連絡先】

第一工場営業部	：目良・笹島	TEL : 03-3696-1981	FAX : 03-3696-4511
F P 部	：国井・上田	TEL : 同上	FAX : 03-3696-1973
技術部	：井坂	TEL : 同上	FAX : 03-3692-9178
ヒキフネ技研	：中山	TEL : 03-3695-5787	FAX : 03-3692-6152
HP アドレス	： http://www.hikifune.com		